

東京都立小山台高等学校（全日制） グランドデザイン

<p>【生徒／学校の現状】 中学時代、学校行事・生徒会活動・部活動のリーダー的存在として活躍した生徒が多く、活気ある雰囲気である。学習にも真摯かつ意欲的に取り組む一方、自己肯定感や自信が希薄な生徒も見受けられる。</p>	<p>【教育目標】 心身の健全な発達を図り、良識ある有為な人材を育成するため、「敬愛」・「自主」・「力行（りっこう）」を基本理念に掲げ、教育活動に邁進する。 「敬愛」とは、学ぶ者としての真摯で謙虚な態度と他者を思いやる心である。 「自主」とは、自ら考え、積極的に行動することである。 「力行（りっこう）」とは、目標に向かって、志高く努力し続けることである。</p>
<p>【予想される社会の変化】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 経済・学術・文化等、様々な分野でグローバル化が進展し、社会や個人の価値観が多様化する。 2 通信技術（ICT）が実社会に浸透する。 3 持続可能な社会システムの構築が深刻かつ喫緊の課題となる。 	<p>【学校像/学校経営計画】 「敬愛・自主・力行」の追求を基盤とし、高い志をもって自らの進路を開拓する生徒、学習と行事や班活動（部活動）の両立に全力で取り組む生徒、広い視野をもち国際社会で活躍できる人物を育てる。</p>

<p>【目指すべき生徒の将来像（20年後の生徒の姿など）】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 グローバル化が進展する中、国際社会の中で日本人としての自覚や誇りをもち、異文化の人々とのコミュニケーションのために、多様性を尊重できる柔軟で創造的な思考・視点をもつ人物。 2 自己肯定感を高め、自己のアイデンティティを確立した上で規範意識をもち、他者と共に充実した社会を築く自覚をもつ人物。 3 世界的な環境危機を鑑み、持続可能な社会の継続に貢献する自覚をもち、能動的に行動できる人物。 4 グローバル化、技術革新に拍車がかかる社会において、科学技術の分野で我が国が世界をリードしていくため、科学技術立国日本を支える人物。

<p>【学校の教育活動全体を通して（教科横断的に）育成すべき資質・能力】</p> <h3 style="text-align: center;">小山台教養主義（すべての学問は通じている）</h3> <ol style="list-style-type: none"> 1 教科を越えた学び・・・教科の枠を越えて、広く学ぶ。 2 意見の構築・・・学びから得られた知識・技能をもとに思考・判断を重ね、自分の考えを構築する。 3 多様性の尊重・・・多様な考えを認めて健全な価値観を養い、よりよい道を創造する。
--

【学校の教育活動全体を通して（教科横断的に）育成すべき資質・能力に基づくルーブリック】

育成すべき資質・能力	レベル1（C） 与えられた課題を達成できる	レベル2（B） 課題を自ら考え達成できる	レベル3（A） 自ら考えた課題を高度に達成できる	目指すべき 生徒の将来像
知識・技能	言語能力	社会生活に必要な言語を的確に理解し適切に使用することができる。	目的や場に応じて適切な話題を決め、自分の立場や考えを明確にしながら話すことができる。	互いに意見を伝え合い、同意したり、質問したり、論拠を示して反論したりすることができる。
	理数的能力	基本的な概念や原理・法則を理解し、事象を考察することができる。	事象を簡潔・明瞭・的確に表現し、処理することができる。事象を論理的に考察することができる。	事象の本質や他の事象との関係を認識し統一的・発展的に考察することができる。
	情報通信技術力	情報モラルや情報セキュリティの重要性、情報に関する法規や制度を理解することができる。	情報技術を活用して問題を発見・解決する方法について理解し、技能を習得することができる。	個人の役割や責任、情報モラルを正しく理解した上で情報を効果的に発信することができる。
思考力・判断力・表現力等	思考力・判断力	既得の知識や技能の活用法や、必要となる新しい知識や技能の習得法を考えることができる。	未知の状況と自分との関わりを見つめて具体的に何をなすべきか整理することができる。	物事の中から問題を見だし、解決しながら、次の問題発見・解決につなげることができる。
	情緒性・創造力	生活や社会の中から、よさや美しさを見だし、味わい、楽しむことができる。	自らの思いや考えを基に創造的に発想し、自己の感性や価値観を高めていくことができる。	他者と互いの良さを認め合い、ともに心豊かな生活や社会を創造していくことができる。
	情報活用能力	様々な情報の中から、目的や状況に応じて、適切な情報を適切な方法で選び出すことができる。	収集した情報を整理し、論理的思考を用いて結論を得ることができる。	情報の収集、整理、分析及び結果の表現の方法を適切に選択し、実行し、改善することができる。
学びに向かう力、人間性等	コミュニケーション力	自分の意見を適切に述べたり、他者の意見を的確に理解したりすることができる。	他者に配慮しながら自分の意見を述べ、また他者の多様な意見を尊重することができる。	互いの考えを適切に伝え合い、多様な考えを理解した上で、よりよい考えを形成することができる。
	科学的探究力	自然の事物や現象について観察し、理解を深めることができる。	自然の事物や現象について多角的、複合的に捉え、課題を設定して探究することができる。	様々な事象や課題に向き合い、粘り強く考えたり、探究の過程を改善したりすることができる。
	健康に生きる力	心身の健康や安全について客観的に把握・認識し、保持することができる。	心身の健康についての課題を発見し、知識や技能を用いて解決法や対処法を見いだすことができる。	自他の健康の保持増進、体力の向上を継続し、明るく豊かで活力ある生活を営むことができる。